

人とツキノワグマの共生に向けて

ツキノワグマ出没対応マニュアル

あ
あ
遇いたくても遇えないけど、

あ
あ
遇いたくなくても遇ってしまう。

それがツキノワグマ・・・

ツキノワグマは、愛知県版レッドリストで絶滅危惧ⅠA類と評価されている希少な種です。
人に突然遭遇した場合などは驚いて、人に危害を加えることもあるツキノワグマですが、
人の側から共生の道を探りましょう。

1 はじめに

もともと、ツキノワグマは普段は山奥に生息していますが、ときにより、人里にも出没することがあります。そこで、人とツキノワグマが遭遇しないようにするため、登山やハイキング、キャンプなどの際に注意いただく点、人の生活圏へツキノワグマを近づけない配慮などをマニュアルとしてとりまとめたので、参考にしてください。

2 ツキノワグマとは

- (1) 分布と生息数：本州、四国で約2～3万頭（紀伊半島、中・四国地方では希少）。
※ 愛知県内では、山間部で時折目撃情報があるものの生息数は不明。
- (2) 体の特徴：概ね黒色で胸に白いV字の「月の輪（斑紋）」がある。
- (3) 体の大きさ：全長（成獣）100～150cm、体重40～100kg
- (4) 食べ物：雑食性（堅果類（ブナ、ミズナラ）や草本、液果などの植物食が中心）、有蹄類（シカ）、社会性昆虫（ハチ、アリ）なども食べる。
- (5) 性質：本来は臆病な性質で、人の存在に気づけば逃げてしまうことが多い。
- (6) 絶滅指標：愛知県ではごく近い将来、野生で絶滅する危険性が極めて高い種である絶滅危惧ⅠA類と評価。国は紀伊半島、中・四国地方の地域個体群を絶滅のおそれのある地域個体群に指定（九州地方は絶滅）。

3 ツキノワグマによる被害

ツキノワグマによる被害には、農作物の食害や「クマ剥ぎ」による林業被害の他、人身被害があります。県内ではこうした被害の報告はほとんどありませんが、ツキノワグマと遭遇した場合や錯誤捕獲された場合など、人身被害が想定される場合には緊急の対応が必要となります。

本来、ツキノワグマは人の気配がある場合、逃げてしまう個体が多いものの、次のような場面などで遭遇した場合は、人を襲う個体がいるので注意しましょう。

- ◆ 出会い頭に突然遭遇した場合
- ◆ 餌を食べている時に遭遇した場合
- ◆ 子グマを連れていく時に遭遇した場合

4 山に入る場合には

人はツキノワグマの生息域に立ち入ることがあります。そんな時、人とツキノワグマが遭遇するとお互いに不幸な結果を招くことに繋がります。

まず、ツキノワグマが出没する場所に近づかないことが一番ですが、やむを得ず山に立ち入るときには、ツキノワグマに遭遇しないような工夫をしましょう。

- (1) 山へ出かける前に、ツキノワグマの出没状況を確認しましょう。
ツキノワグマの目撃情報や出没予想などは、自然環境課のウェブページ (<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/tsukinowaguma.html>) や市町村のウェブページで、最新情報を提供しています。
- (2) 1人で山に入ることはできるだけ避け、複数人で出掛けましょう。
- (3) ツキノワグマは人の気配に敏感です。山に入る時には、次のことに気をつけて、人の存在をツキノワグマにアピールしましょう。
 - ・ 登山用品店等で販売している熊鈴などの鳴り物やラジオを携帯し、音を出し続けることで、ツキノワグマに自分の存在を示しましょう。
 - ・ 風や雨の強い日、沢沿いなどでは、ツキノワグマの臭覚・聴覚が十分に機能しない時もあるので、特に注意しましょう。
- (4) 突然ツキノワグマと遭遇しないために、常に前方に注意しましょう。
- (5) 万一、ツキノワグマのフンや足跡を見つけたら引き返すことも考えましょう。

5 ツキノワグマを見かけた（出会った）場合には

- (1) ツキノワグマを見かけたら、まず落ち着いて立ち止まりましょう。
- (2) 写真を撮る、石を投げる、棒で突っつく、大声で叫ぶ、早い動きは避けましょう。
ツキノワグマが、攻撃を受けたと判断すれば襲ってくる可能性があります。
- (3) ツキノワグマが立ち去るのを待つか、距離が離れていれば、その動きを観察しながら少しずつ後退しましょう。後退する場合は、目を見ながら静かに語りかけるのも有効です。
- (4) 果物などツキノワグマの餌となるような物を持っていたら、それを自分の体から遠ざけましょう。
- (5) ツキノワグマが近づいてくるような場合、自分の荷物をツキノワグマとの間に投げ捨てて、注意をそらしながら、退避しましょう。

- (6) 辛子スプレーでの追い払いも効果があるようですが、至近距離で噴射する必要があります。この場合、噴射する風向きにも注意が必要です。
- (7) 「死んだふり」をすることは効果がありません。ツキノワグマの攻撃を誘うことがあるため非常に危険です。防御姿勢をとり、頭・首・お腹を守ってください。

6 ツキノワグマと棲み分けするためには

ツキノワグマは食べ物に対し執着します。ひとたび、人の食べ物や人が出す生ごみの味を覚えると頻繁に餌を求めて、人の生活圏に近づくようになることがありますので、食べ物や生ごみを適切に処理しましょう。

- (1) ツキノワグマが生息する地域で生活されている方々は、生ごみの存在をツキノワグマに知らせないように、ごみの出し方に注意しましょう。
- (2) 餌がない場所にツキノワグマが来ることはありません。ツキノワグマの食べ物となる餌を放置しないほか、カキやクリなどの誘因物は早めに収穫しましょう。
- (3) 畑、家屋の周りに草地や藪がある場合は、日頃から可能な限り草刈をして見通しを良くしておきましょう。
- (4) ツキノワグマは夜行性ではなく、主に朝夕に活動します。特に注意してください。
- (5) 山に入るときなどには食べ物や生ごみを持ち帰り、適切に処理しましょう。
- ・ キャンプ場や登山路などに食べ物や生ごみを残さずに必ず持ち帰ること。
 - ・ キャンプするときは食べ物や生ごみを人の近くに置いておかないこと。

7 最後に

愛知県の山には、ツキノワグマに限らず様々な動物たちが生息しています。

私たちが自然の中に立ち入る行為は、動物たちの生息域に立ち入る行為であるということを忘れず、動物たちの習性を熟知しておくとともに、その対策を事前に立てておくなど、十分な準備を心掛けてください。

人とツキノワグマがお互いに顔を合わせないこと、これが共生の原点です。

◎ ツキノワグマを目撃された方は、その情報を可能な限り速やかに、最寄りの市町村や県民事務所等に連絡してください。

◎ ツキノワグマを目撃された場合は、最寄りの市町村に連絡してください。

機関名	電話番号	機関名	電話番号
岡崎市役所	0564-23-6000	新城市役所	0536-23-1111
瀬戸市役所	0561-82-7111	設楽町役場	0536-62-0511
豊田市役所	0565-31-1212	東栄町役場	0536-76-0501
犬山市役所	0568-61-1800	豊根村役場	0536-85-1311

◎ 本マニュアルについての問い合わせ先

機関名	住所	電話番号
愛知県環境局 環境政策部自然環境課	名古屋市中区三の丸3-1-2	052-954-6230
愛知県尾張県民事務所 環境保全課	名古屋市中区三の丸2-6-1	052-961-7211
愛知県西三河県民事務所 環境保全課	岡崎市明大寺本町1-4	0564-23-1211
愛知県西三河県民事務所 豊田加茂環境保全課	豊田市元城町4-45	0565-32-3381
愛知県東三河総局 新城設楽振興事務所環境保全課	新城市字石名号20-1	0536-23-2111

ツキノワグマ出没対応マニュアル

平成15年4月発行（令和5年12月改訂）

愛知県環境局環境政策部自然環境課

〒460-8501

名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

連絡先 052-954-6230（ダイヤルイン）

Mail shizen@pref.aichi.lg.jp

<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/>